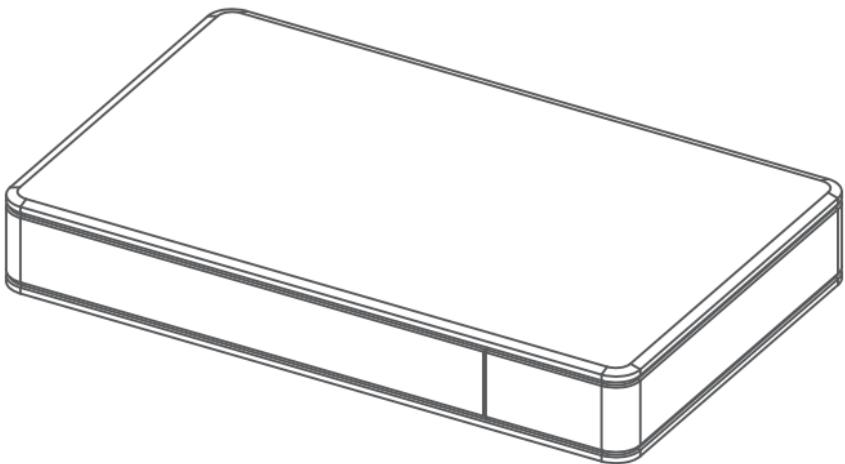


テレビ接続ガイド

録画用HDD HDPL-UTシリーズ



【重要】

- お買い上げ時のレシート・領収書は大切に保管してください。ご購入年月日
の証明になります。詳しくは【ハードウェア仕様】(16ページ)をご覧ください。
- 【安全のために】、【使用上のご注意】(17~19ページ)を必ずご確
認ください。

もくじ

はじめに	3
添付品を確認する	3
テレビ/レコーダーで使う	4
テレビ/レコーダーにつなぐ	5
テレビ/レコーダーに登録する	6
仕様	14
動作環境	14
各部の名称・機能	15
ハードウェア仕様	16
お守りください	17
安全のために	17
使用上のご注意	19
アフターサービス	20
お問い合わせについて	20
修理について	21
ハードウェア保証規定	22

はじめに

【重要】データバックアップのお願い

本製品は精密機器です。

突然の故障等の理由によってデータが消失する場合があります。

万一に備え、本製品内に保存された重要なデータについては、必ず定期的に「バックアップ」をおこなってください。

本製品または接続製品の保存データの破損・消失などについて、弊社は一切の責任を負いません。また、弊社が記録内容の修復・復元・複製などをすることもできません。なお、何らかの原因で本製品にデータ保存ができなかった場合、いかなる理由であっても弊社は一切その責任を負いかねます。

● バックアップとは

本製品に保存されたデータを守るために、別の記憶媒体(HDD、BD/DVDなど)にデータの複製を作成することです。(データを移動させることは「バックアップ」ではありません。同じデータが2か所にあることを「バックアップ」と言います。) 万一、故障や人為的なミスなどで、一方のデータが失われても、残った方のデータを使えますので安心です。不測の事態に備えるために、必ずバックアップしてください。パソコンの場合は、コピー&ペーストやOSのバックアップ機能をご利用ください。テレビ/レコーダー/ゲーム機等の場合は、お使いの機器によって方法は異なります。方法は各機器の取扱説明書をご確認ください。

例) 録画番組をHDDからDVDにダビングする

ご使用の機器によっては録画番組のダビング等に対応していない機種もありますのでご注意ください。

添付品を確認する

- USB 3.2 Gen1(USB 3.0) ケーブル A-Micro B 約1.0m (1本)
- テレビ接続ガイド(本書)

テレビ／レコーダーで使う

本製品をはじめてつなぐ際は、テレビ／レコーダーに本製品を登録する必要があります。

※ 対応機器は、【動作環境】（14ページ）でご確認ください。

ご注意

● 登録／録画した番組について

- ・登録は、はじめてつなぐ時のみです。次回からは必要ありません。
- ・本製品をテレビ／レコーダーに登録すると、本製品内のデータはすべて消去されます。すでに保存したデータがある場合は、事前に他のメディア(HDDやDVDなど)にバックアップしてください。
- ・録画した番組が保存されている本製品を、他の機器につないで番組の再生はできません。他の機器に登録すると、すでに保存されている番組データはすべて消去されます。
- ・パソコンとテレビ／レコーダーで本製品を併用することはできません。
(テレビ／レコーダーで登録すると、そのテレビ／レコーダー専用のフォーマットになります。)
- ・故障などの理由でテレビ／レコーダーや本製品を交換した場合は、交換前に録画した番組を視聴することはできません。

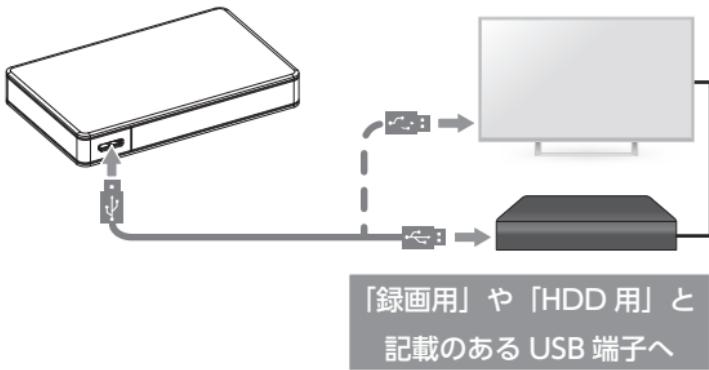
● 使用について

- ・テレビ／レコーダーを視聴していくなくても、番組表の更新でテレビ／レコーダーの電源がオンになることがあります。この場合、本製品の電源もオンになります。
- ・本製品を取り外す場合は、テレビ／レコーダーの取り外し手順にしたがってください。録画中などに誤って本製品の取り外し、電源をオフにすると、データの破損、本製品の故障の原因となりますのでご注意ください。
- テレビ／レコーダーの操作については、各メーカーにお問い合わせください。(弊社ではサポートをおこなっておりません。)

テレビ／レコーダーにつなぐ

1 テレビ／レコーダーの電源を切る(OFFにする)

2 添付のUSBケーブルでテレビ／レコーダーとつなぐ



3 テレビ／レコーダーの電源を入れる(ONにする)

電源連動機能について

本製品の電源は、テレビ／レコーダーの電源のON/OFFと連動します。つないだだけでは本製品の電源はONになりません。

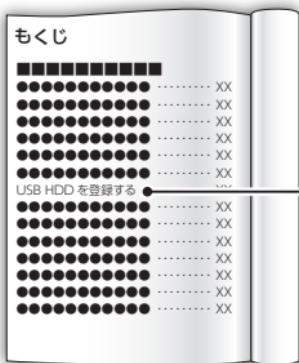
このあと、つないだ機器で本製品の登録が必要です。(初回のみ)
【テレビ／レコーダーに登録する】(6ページ) をご覧ください。

テレビ／レコーダーに登録する

テレビ／レコーダーを操作して、本製品を登録します。

本製品をつないだテレビ／レコーダーの取扱説明書を準備してください。

1



もくじを開き、USB HDD 登録関連のページを探す
(項目例を参考)

項目例

- USBハードディスクを本機に登録する
- USBハードディスクを初めてつなぐ
- USBハードディスクを初期化する

2 上記操作方法のページを開き、手順を確認する

テレビ／レコーダーの取扱説明書の手順にしたがって、登録します。

これで、登録はできました。

録画、再生、本製品の取り外し方法については、テレビ／レコーダーの取扱説明書をご覧ください。

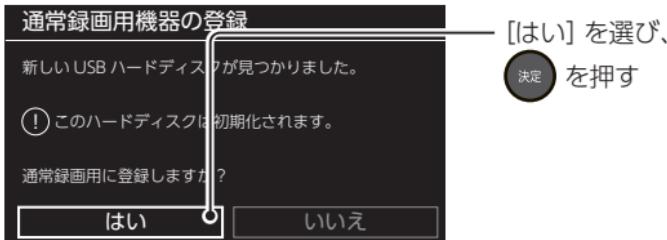
【参考】以下の機種は、本書で登録方法を説明しています

- ※ 本書の手順は一例です。必ずテレビ／レコーダーの取扱説明書をご確認ください。
- | | |
|-----------------------|----|
| ▶ 東芝 レグザ Z740Xシリーズ | 7 |
| ▶ シャープ アクオス BJ1 ライン | 9 |
| ▶ ソニー ブラビア X8000Hシリーズ | 10 |
| ▶ 三菱 REAL RA1000シリーズ | 11 |
| ▶ LG NANO91 | 13 |

▼ 東芝 レグザ Z740Xシリーズ

1 レグザの電源をオンにする

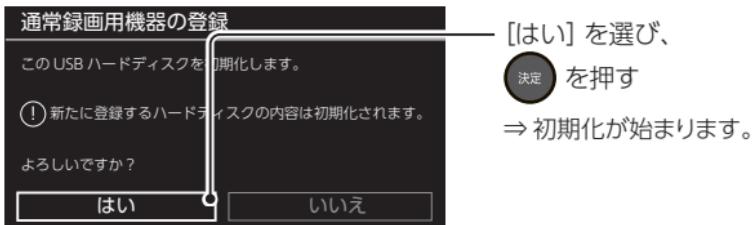
2



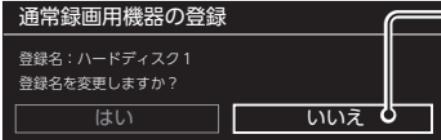
上記画面が表示されなかった場合

- ①リモコンの【設定】ボタンを押す
 - ②【録画・再生設定】を選び、を押す
 - ③【通常録画用USBハードディスク設定】を選び、を押す
 - ④【機器の登録】を選び、を押す
 - ⑤【未登録】を選び、を押す
- このあと、上記手順2の画面が表示されます。

3



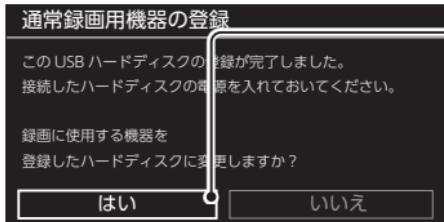
4



[いいえ] を選び、
決定を押す

※ 登録名に表示される名称
は、お使いの環境によって
異なります。
変更する場合は、[はい]
を選び、画面の指示にした
がってください。

5



[はい] を選び、
決定を押す

これで、登録はできました。

録画、再生、本製品の取り外し方法については、テレビの取扱説明書をご覧ください。

▼ シャープ アクオス BJ1 ライン

1 アクオスの電源をオンにする

「USB-HDDを検出」と表示された場合

[録画用のHDDとして初期化する] を選び、を押す
このあと、下記手順4にお進みください。

2 リモコンの を押す

3 [基本設定] → [録画機器設定] → [初期化] を選び、を押す

4 「初期化しますか?」の画面で、[はい] を選び、を押す

5 「再確認」の画面で、[はい] を選び、を押す

⇒「初期化中」と表示され、初期化がはじまります。

これで、登録はできました。

録画、再生、本製品の取り外し方法については、テレビの取扱説明書をご覧ください。

▼ソニー ブラビア X8000Hシリーズ

1 ブラビアの電源をオンにする

2 「USB ドライブが接続されました」と表示されたら、[録画用機器として登録] を選び、 を押す

「USB ドライブが接続されました」と表示されない場合

- ①リモコンの  を押す
- ②[設定] を選び、 を押す
- ③[視聴設定] を選び、 を押す
- ④[録画機器設定] を選び、 を押す
- ⑤[録画用に登録] を選び、 を押す

このあと手順3にお進みください。

3 「このハードディスクを初期化してもよろしいですか?」と表示されたら [はい] を選び、 を押す

4 「保存されているデータを消去してもよろしいですか?」と表示されたら [はい] を選び、 を押す
⇒ 初期化がはじまります。

5 [ハードディスクを登録しました] と表示されたら、[OK] を選び、 を押す

これで、登録はできました。

録画、再生、本製品の取り外し方法については、テレビの取扱説明書をご覧ください。

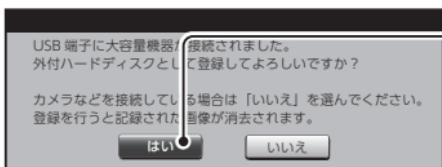
▼三菱 REAL RA1000シリーズ

1 REAL の電源をオンにする

「USB-HDDを検出」と表示された場合

[録画用のHDDとして初期化する] を選び、 を押す
このあと、下記手順4にお進みください。

2



[はい] を選び、



決定

3



[(未登録)] を選び、



決定

4

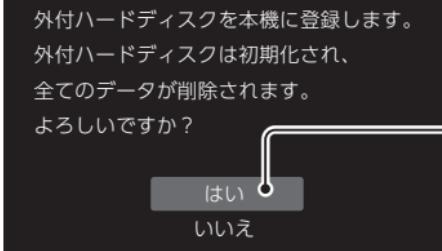


[外付ハードディスクを本機に登録する] を選び、



決定

5



[はい] を選び、



決定

6

初期化・登録をすると、本機に接続した状態でしか
使用できなくなります。
本当に登録してよろしいですか？

はい

いいえ

[はい] を選び、



を押す

7

外付ハードディスクの初期化が完了しました。
引き続き、外付ハードディスク名の設定を行いますか？
(外付ハードディスク名は、あとから
「外付ハードディスク一覧」からも
設定できます。)

はい

いいえ

[いいえ] を選び、



を押す

これで、登録はできました。

録画、再生、本製品の取り外し方法については、テレビの取扱説明書をご覧
ください。

▼ LG NANO91

テレビにつなぐとすぐに利用できます。
(登録や初期化設定などはありません。)

録画、再生、本製品の取り外し方法については、テレビの取扱説明書をご覧ください。

「フォーマットが必要です」などと表示され、使用できない場合

一度他のAV機器で使用したなどの理由により、本製品の出荷時フォーマット形式であるNTFSから変更された可能性があります。
その場合は以下の方法でフォーマットをおこなってください。

- ① 表示されている「フォーマットが必要です」の画面で【はい】を選ぶ
- ② 【フォーマット】を選ぶ
- ③ 画面にある注記を確認し【はい】を選ぶ

フォーマットが実行されます。

仕様

動作環境

USB 3.2 Gen1(USB 3.0) または USB 2.0 を装備したテレビやレコーダーに対応しています。

下のWebページの「対応機種」をご覧ください。

<https://www.iodata.jp/product/hdd/rokuga/hdpl-ut/spec.htm>

パソコンで使う

USB 3.2 Gen1(USB 3.0) または USB 2.0 を装備した、Windows 10 のパソコンに対応しています。

使い方については、以下のWebガイドをご覧ください。

https://www.iodata.jp/lib/manual/mastering_manual/

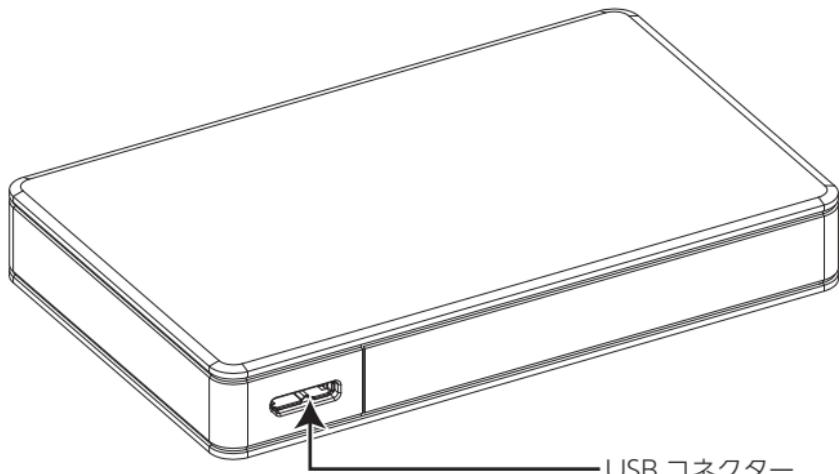


Windows用アプリのご案内

本製品では、以下のアプリを利用できます。

※ 添付アプリは、Windows 10 (Sモード) およびARM版Windowsには対応していません。

診断ミレル	HDD/SSD の使用状態をチェックできる Windows専用アプリです。HDD/SSD の状態を定期的に確認することで、お客様ご自身で買い替え時期の目安を知ることができます。 https://www.iodata.jp/lib/product/etc/6054.htm
DiskRefresher4 SE	データを強固に消去するデータ抹消アプリです。情報漏洩を防ぐため、譲渡・廃棄時には本アプリでデータ抹消することをお勧めします。 https://www.iodata.jp/p/198002
I-O DATA ハードディスクフォーマッタ	ご利用用途にあわせて簡単操作で様々な形式にフォーマットできるアプリです。 https://www.iodata.jp/lib/product/i/2107.htm



USB コネクター

添付の USB ケーブルを
つなぎます。

ハードウェア仕様

インターフェイス	USB 3.2 Gen1(USB 3.0)、USB 2.0
出荷時フォーマット	NTFS
電源	USBバスパワー
使用温度範囲	5～35℃ (接続機器の動作範囲であること)
仕様湿度範囲	20～80% (結露なきこと、接続機器の動作範囲であること)

詳しい内容は

以下の弊社 Web ページをご覧ください。



<https://www.iodata.jp/product/hdd/rokuga/hdpl-ut/spec.htm>

パソコンでのフォーマット後の容量について

フォーマット後にOS に表示される容量は、計算方法が異なるために若干減少しているように見えます。

● 本製品の容量

1G バイト=1,000M バイト、1M バイト=1,000,000 バイトで計算

● OS 上で表示される容量

1G バイト=1,024M バイト、1M バイト=1,048,576 バイトで計算

例) 1T バイトのハードディスクの場合

仕様容量：約1T バイト

OS 上の表示：約931G バイト

お守りください

安全のために

お使いになる方への危害、財産への損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくための注意事項を記載しています。

ご使用の際には、必ず記載事項をお守りください。

お守りください

▼危険・警告・注意表示

 警告	この表示の注意事項を守らないと、死亡または重症を負うことがあります。
 注意	この表示の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の物品に損害を与えることがあります。

▼絵記号の意味

	禁止
	指示を守る

⚠ 警告

 本製品を修理・改造・分解しない
発火や感電、破裂、やけど、動作不良の原因になります。

 雷が鳴り出したら、本製品やACアダプターに触れない
感電の原因になります。

 本製品の周辺に放熱を妨げるような物を置かない
発火の原因になります。

 故障や異常のまま、つながない
本製品に故障や異常がある場合は、必ず接続している機器から取り外してください。そのまま使用すると、発火・感電・故障の原因となります。

 煙がでたり、変なにおいや音がしたら、すぐに使うのを止める
そのまま使うと発火・感電の原因になります。



じゅうたん、スポンジ、ダンボーリ、発泡スチロールなど、保温・保湿性の高いものの近くで使用しない
発火の原因になります。



電源コードにものをのせたり、引つ張ったり、折り曲げ・押しつけ・加工などしない
発火、感電の原因になります。



熱器具のそばに配線しない
コード被覆が破れ、発火や感電、やけどの原因になります。



本製品をぬらしたり、水気の多い場所で使わない
水や洗剤などが本製品にかかると、隙間から浸み込み、発火・感電の原因になります。

- ・お風呂場、雨天、降雪中、海岸、水辺でのご使用は、特にご注意ください。
- ・水の入ったもの(コップ、花びらなど)を上に置かないでください。
- ・掃除は必ず乾いた布でおこなってください。
- ・万一、本製品がぬれてしまった場合は、絶対に使用しないでください。

使用上のご注意

- 本製品を接続時、他のUSB機器を使う場合に以下にご注意ください。
 - ・ 本製品の転送速度が遅くなることがあります。
 - ・ 本製品をUSBハブに接続しても使えないことがあります。その場合は、機器のUSBポートに直接、つないでください。
- 起動用ドライブとしてはご使用いただけません。
- 落としたり、衝撃を加えないでください。また、振動や衝撃の加わる場所に設置しないでください。故障の原因になります。
- 本製品にソフトウェアをインストールしないでください。

OS起動時に実行されるプログラムが見つからなくなる等の理由により、ソフトウェア(ワープロソフト、ゲームソフトなど)が正常に利用できない場合があります。
- 接続する機器によっては、スタンバイ、休止、スリープ、サスペンド、レジュームなどの省電力機能はご利用いただけない場合があります。
- 本体についていた汚れなどを落とす場合は、柔らかい布で乾拭きしてください。
 - ・ 汚れがひどい場合は、水で十分に薄めた中性洗剤に布をひたして、よく絞ってから汚れを拭き取り、最後に乾いた布で拭いてください。
 - ・ ベンジン、シンナー、アルコール、消毒薬、化学ぞうきん、クリーナー／クリーニングペーパーなどは使わないでください。変質やひび割れなどの原因になります。
- 謙渡・廃棄の際のご注意
 - ・ データ消去ソフト等利用し、データを完全消去してください。

情報漏洩などのトラブルを回避するために、データ消去のためのソフトウェアやサービスをご利用いただくことをおすすめいたします。弊社製「DiskRefresher4 SE」(<https://www.iodata.jp/p/198002>)をダウンロードしてご利用いただけます。
 - ・ 本製品を廃棄する際は、地方自治体の条例にしたがってください。

この装置は、クラスB機器です。この装置は、住宅環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをして下さい。

VCCI-B

アフターサービス

重要

- 本製品の修理対応、電話やメール等によるサポート対応、ソフトウェアのアップデート対応、本製品がサーバー等のサービスを利用する場合、そのサービスについては、弊社が本製品の生産を完了してから5年間を自途に終了とさせていただきます。ただし状況により、5年以前に各対応を終了する場合があります。
- 個人情報は、株式会社アイ・オー・データ機器のプライバシーポリシー (<https://www.iodata.jp/privacy.htm>)に基づき、適切な管理と運用をおこないます。

お問い合わせについて

よくあるご質問、マニュアル、最新ソフトウェア



<https://www.iodata.jp/lib/>

電話でのお問い合わせ

050-3116-3015

受付 9:00~17:00 月~日曜日(年末年始・夏期休業期間をのぞく)

※お問い合わせいただく際は、商品の型番をご用意ください。

メールでのお問い合わせ



<https://contact.iodata.jp/sp/inquiry/tuner>



①Webで修理申込

【重要】修理申込をおこなうと、申込番号が発行されます。



<https://www.iodata.jp/support/after/repair/>

※Webページから修理申込がおこなえない場合は、申込番号の代わりに[名前・住所・TEL(FAX)・E-Mail・症状]を書いたメモを商品に同梱してお送りください。

②修理センターに送付

- 商品一式
- 申込番号を書いたメモ (Web申込時に発行された番号)
- レシートや納品書など、購入日を示すもの



〒920-8513 石川県金沢市桜田町2丁目84番地

(株)アイ・オー・データ機器 修理センター宛

TEL 076-260-3617

※紛失をさけるため宅配便でお送りください。

※送料は、発送時はお客様ご負担、返送時は弊社負担です。

※厳重に梱包してください。弊社到着までに破損すると有料修理となる場合があります。

※液晶ディスプレイ製品の場合、パネル部分を持つとパネル内部が破損します。取扱いには、充分注意してください。

※修理の進捗状況は上記Webページでご確認いただけます。(申込番号で検索)

ハードウェア保証規定

弊社のハードウェア保証は、ハードウェア保証規定（以下「本保証規定」といいます。）に明示した条件のもとにおいて、アフターサービスとして、弊社製品（以下「本製品」といいます。）の無料での修理または交換をお約束するものです。

1 保証内容

取扱説明書（本製品外箱の記載を含みます。以下同様です。）等にしたがった正常な使用状態で故障した場合、お買い上げ日が記載されたレシートや納品書をご提示いただく事により、お買い上げ時より1年間無料修理または弊社の判断により同等品へ交換いたします。

2 保証対象

保証の対象となるのは弊社が提供する最新のファームウェア、またはソフトウェアを適用した本製品の本体部分のみとなります。ソフトウェア、付属品・消耗品、または本製品もしくは接続製品内に保存されたデータ等は保証の対象とはなりません。

3 保証対象外

以下の場合は保証の対象とはなりません。

- 1) 販売店等でのご購入日から保証期間が経過した場合
- 2) 中古品でご購入された場合
- 3) 火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害およびその他の天災地変、公害または異常電圧等の外部的事情による故障もしくは損傷の場合
- 4) お買い上げ後の輸送、移動時の落下・衝撃等お取扱いが不適当なため生じた故障もしくは損傷の場合
- 5) 接続時の不備に起因する故障もしくは損傷、または接続している他の機器やプログラム等に起因する故障もしくは損傷の場合
- 6) 取扱説明書等に記載の使用方法または注意書き等に反するお取扱いに起因する故障もしくは損傷の場合
- 7) 合理的使用方法に反するお取扱いまたはお客様の維持・管理環境に起因する故障もしくは損傷の場合
- 8) 弊社以外で改造、調整、部品交換等をされた場合
- 9) 弊社が寿命に達したと判断した場合
- 10) 保証期間が無期限の製品において、初回に導入した装置以外で使用された場合
- 11) その他弊社が本保証内容の対象外と判断した場合

4 修理

- 1) 修理を弊社へご依頼される場合は、本製品と本製品のお買い上げ日が記載されたレシートや納品書等を弊社へお持ちください。本製品を送付される場合、発送時の費用はお客様のご負担、弊社からの返送時の費用は弊社負担とさせていただきます。
- 2) 発送の際は輸送時の損傷を防ぐため、ご購入時の箱・梱包材をご使用いただき、輸送に関する保証および輸送状況が確認できる業者のご利用をお願いいたします。弊社は、輸送中の事故に関しては責任を負いかねます。
- 3) 本製品がハードディスク・メモリーカード等のデータを保存する機能を有する製品である場合や本製品の内部に設定情報をもつ場合、修理の際に本製品内部のデータはすべて消去されます。弊社ではデータの内容につきましては一切の保証をいたしかねますので、重要なデータにつきましては必ず定期的にバックアップとして別の記憶媒体にデータを複製してください。
- 4) 弊社が修理に代えて交換を選択した場合における本製品、もしくは修理の際に交換された本製品の部品は弊社にて適宜処分いたしますので、お客様へはお返しいたしません。

5 免責

- 1) 本製品の故障もしくは使用によって生じた本製品または接続製品内に保存されたデータの毀損・消失等について、弊社は一切の責任を負いません。重要なデータについては、必ず、定期的にバックアップを取る等の措置を講じてください。
- 2) 弊社に故意または重過失のある場合を除き、本製品に関する弊社の損害賠償責任は理由のいかんを問わず製品の価格相当額を限度といたします。
- 3) 本製品に隠れた瑕疵があった場合は、この約款の規定に関わらず、弊社は無償にて当該瑕疵を修理し、または瑕疵のない製品または同等品に交換いたしますが、当該瑕疵に基づく損害賠償責任を負いません。

6 保証有効範囲

弊社は、日本国内のみにおいて本保証規定に従った保証を行います。本製品の海外でのご使用につきましては、弊社はいかなる保証も致しません。 Our company provides the service under this warranty only in Japan.

Memo

Memo

Memo

Memo

Memo

Memo

【ご注意】

- 1) 本製品及び本書は株式会社アイ・オー・データ機器の著作物です。したがって、本製品及び本書の一部または全部を無断で複製、複写、転載、改変することは法律で禁じられています。
- 2) 本製品は、医療機器、原子力設備や機器、航空宇宙機器、輸送設備や機器、兵器システムなどの人命に関する設備や機器、及び海底中継器、宇宙衛星などの高度な信頼性を必要とする設備や機器としての使用またはこれらに組み込んでの使用は意図されておりません。これら、設備や機器、制御システムなどに本製品を使用され、本製品の故障により、人身事故、火災事故、社会的な損害などが生じても、弊社ではいかなる責任も負いかねます。設備や機器、制御システムなどにおいて、冗長設計、火災延焼対策設計、誤動作防止設計など、安全設計に万全を期されるようご注意願います。
- 3) 本製品は日本国内仕様です。本製品を日本国外で使用された場合、弊社は一切の責任を負いかねます。また、弊社は本製品に関し、日本国外への技術サポート、及びアフターサービス等を行っておりませんので、予めご了承ください。(This product is for use only in Japan. We bear no responsibility for any damages or losses arising from use of, or inability to use, this product outside Japan and provide no technical support or after-service for this product outside Japan.)
- 4) 私的使用のための複製など著作権法上認められた場合を除き、本製品を使用して作成した画像、音声等を、著作権者に無断で複製、改変、公衆送信などすることはできません。
- 5) 著作権を侵害するデータを受信して行うデジタル方式の録画・録音を、その事実を知りながら行なうことは著作権法違反となります。
- 6) 本製品を運用した結果の他への影響については、上記にかかわらず責任は負いかねますのでご了承ください。

【商標について】

記載されている会社名、製品名等は一般に各社の商標または登録商標です。

【ユーザー登録はこちら】<https://ioportal.iodata.jp/>

ユーザー登録にはシリアル番号(S/N)が必要となりますので、メモしておいてください。
シリアル番号(S/N)は本製品貼付のシールに印字されている12桁の英数字です。
(例:ABC1234567ZX)

【アンケートはこちら】

お気づきの点がございましたら、
アンケートにご協力願います。



進化する明日へ Continue thinking

株式会社 **アイ・オー・データ機器**

<https://www.iodata.jp/>

I-O DATA

MANU000784